

# 自己評価結果公開シート

宗教法人 円融寺 円融寺幼稚園

学校教育法と学校教育法施行規則により自己評価を行い公表いたします。

## 1. 本園の教育目標

- ・仏教の伝統的な教えに基づき、「明るく・正しく・仲よく」を信条に、自分の力を信じてたましく生き、自ら模索して正しいことを追及し、他者に対して寛容で協調性のある人間に育つよう保育する。
- ・広大で自然豊かな環境の中で、集団生活を通じて他者と関わり合いながら、様々なことを体験し、自立の精神、創造力、表現力、行動力、コミュニケーション力等を養い、心身ともに健全な生活と幸福で心豊かな人生を送るための基盤を築くことができるよう保育につとめる。
- ・子どもには子どもの考えがあり、子どものやりたいことがある。子どもの世界に対して一方的に干渉するのではなく、子ども自らの好奇心に従って興味や関心のあることに本気に取り組むことのできる環境を大切に、自己肯定感と自己効力感を味わいながら、自分の中にある素晴らしさに気づき、さらにそれを伸ばしていくための助力をする。

## 2. 2024年度 重点的に取り組むテーマ

自然が多く恵まれた環境にある園である。日常の散歩などを通して草花に触れているので、保育者が身近な自然に対する知識を深め子どもに伝えることができるよう取り組む。

## 3. 保育者の自己点検表結果

評価項目	取組状況
教育目標と保育計画の理解	職員全員が園の教育目標、仏教保育に前向きに取り組み、理解し一年を過ごした。
保育の在り方、幼児への対応	健康と安全に配慮しながら、他学年との交流の機会を多く持つようにした。 一人ひとりの思いに寄り添いながら保育ができた。
保育者としての資質、能力、適性	保育者同士で子どもたちの情報を共有し、一人ひとりの子どもに向き合い、保育の質を高め合ってきた
保護者への対応	写真や動画で子どもたちの様子をお知らせし、園生活の様子がよりわかるようにしている。 定期的に個人面談をしたり、いつでも保護者が相談できるような環境を作っている。
地域や自然との関わり	園内で毎年花や野菜を育てているが、今年度は米作りにも挑戦した。 地域のお神輿が来園し担いだり、保育者や保護者がお祭りのお手伝いをしたりと交流を深めてきた。 感染症の流行により行うことのできなかつた小学校との交流も数年ぶりに行うことができた。
研修と研究	オンラインを含め園外研修に参加し、学んできたことを保育者同士意見交換をしながら共有して保育技術を高めるよう取り組んできた。

## 4. 総合的な評価結果

自己評価を行うことで、各自の課題を振り返ることができている。新たな気づきもあり、次年度への課題が見つかった。

## 5. 今後取り組む課題

- ・地域と連携して防災に取り組むなど防災意識を強める。
- ・業務の効率化を図るようにする。
- ・満3歳児と異年齢児との関わりの機会を多く持つようにする。
- ・保護者との更なる連携。